

科目名	ストラテジ・マネジメント							年度	2026
英語科目名	Strategy・Management							学期	前期
学科・学年	ネットワークセキュリティ科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	堂領		教員の実務経験	有	実務経験の職種		運用保守		
【科目の目的】 情報処理技術者として必要な企業経営、プロジェクトマネジメントの考え方を理解する。また、情報処理業界の人材を育成するための指標として実施されている情報処理技術者試験（国家試験）の各種試験区分における基礎的知識を習得することによって、試験の合格も目指すものとする。									
【科目の概要】 <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメント：業務やプロジェクトを成功させる為のプロジェクトマネジメントに関する手法などを学習する。 ITサービスマネジメント：情報処理技術者として開発した情報システムを適正に運用・管理していくためのルール設定や、体制の確立などに関して学習する。 ストラテジ：企業経営戦略を国家試験を解くアプローチで理解を深める。 									
【到達目標】 本講義の到達目標は、1年次の7月、12月、1月に行われる基本情報技術者試験の午前免除試験（修了試験）、ならびに国家試験であるITパスポート試験の合格とする。また、最終到達目標である基本情報技術者試験の合格に必要な応用力の習得を念頭に置き、午後問題を読み解き適切な解答を考える力を身につけるための基礎力の定着を図る。									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	プロジェクトマネジメントを理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	プロジェクトマネジメントを理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	プロジェクトマネジメントの基本概念を理解している。	プロジェクトマネジメントの基本概念を教科書を見ながら理解できる。	プロジェクトマネジメントの基本概念を理解していない。				
到達目標 B	サービスマネジメントを理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	サービスマネジメントを理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	サービスマネジメントの基本概念を理解している。	サービスマネジメントの基本概念を教科書を見ながら理解できる。	サービスマネジメントの基本概念を理解していない。				
到達目標 C	システム戦略を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	システム戦略を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	システム戦略の基本概念を理解している。	システム戦略の基本概念を教科書を見ながら理解できる。	システム戦略の基本概念を理解していない。				
到達目標 D	経営戦略マネジメントを理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	経営戦略マネジメントを理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	経営戦略マネジメントの基本概念を理解している。	経営戦略マネジメントの基本概念を教科書を見ながら理解できる。	経営戦略マネジメントの基本概念を理解していない。				
到達目標 E	デジタルトランスフォーメーションを理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	デジタルトランスフォーメーションを理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	デジタルトランスフォーメーションの基本概念を理解している。	デジタルトランスフォーメーションの基本概念を教科書を見ながら理解できる。	デジタルトランスフォーメーションの基本概念を理解していない。				
【教科書】 IT戦略とマネジメント（インフォテックサーブ）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 ○課題点 60点配分：毎回、授業で課される課題の取り組みを評価。4点～0点×15回=60点配分 未提出は0点。提出内容により4～0点の評価をします。※但し、提出課題が全15回の授業のうち、11回未満は不合格。 ○中間課題、期末課題 40点配分：授業進捗や理解度により、中間課題・期末課題の実施方法を決定する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ストラテジ・マネジメント			年度	2026
英語表記		Strategy・Management			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	プロジェクトマネジメントマネジメントとは	マネジメントを理解する	1 マネジメントとは	マネジメントを説明できる	1	
			2 プロジェクトとは	プロジェクトを説明できる		
			3 プロジェクトマネジメントとは	プロジェクトマネジメントを説明できる		
2	プロジェクトマネジメント 5つのプロセス群/3大制約	プロジェクトマネジメントの5つのプロセス群、プロジェクトにおける3大制約を理解する	1 PMBOK・JIS Q 21500	PMBOK・JIS Q 21500を説明できる	1	
			2 プロジェクトマネジメントの5つのプロセス群	プロジェクトマネジメントの5つのプロセス群を説明できる		
			3 プロジェクトにおける3大制約を理解する	プロジェクトにおける3大制約を説明できる		
3	プロジェクトマネジメント体制/立ち上げ/計画スコープの定義 WBS アクティビティ	プロジェクトの体制、プロジェクト立ち上げ/計画、スコープの定義、WBS、アクティビティを理解する	1 プロジェクトの体制	プロジェクトの体制を説明できる	1	
			2 立ち上げ/計画プロセスの理解	立ち上げ/計画プロセスを説明できる		
			3 WBSとは	WBSを説明できる		
4	プロジェクトマネジメントスケジュール/アローダイアグラム	スケジュール、アローダイアグラムを理解する	1 スケジュール	スケジュールを説明できる	1	
			2 アローダイアグラム	アローダイアグラムの考え方を理解する		
5	プロジェクトマネジメント資源/工数/コスト/EVM	資源マネジメント、工数、コストマネジメント、EVMを理解する	1 資源マネジメント	資源マネジメントを説明できる	1	
			2 工数	工数を説明できる		
			3 EVM	EVMの考え方を理解する		
6	プロジェクトマネジメント リスク/リスクマネジメント	リスク、リスクマネジメントを理解する	1 リスク	リスクを説明できる	1	
			2 リスクマネジメント	リスクマネジメントを説明できる		
7	プロジェクト品質/コミュニケーション/プロジェクトの最終	品質マネジメント、コミュニケーションマネジメント、プロジェクトの最終を理解する	1 品質マネジメント	品質マネジメントを説明できる	1	
			2 コミュニケーションマネジメント	コミュニケーションマネジメントを説明できる		
			3 プロジェクトの最終	プロジェクトの最終を説明できる		
8	ITサービスマネジメントサービス/ITサービスマネジメント	サービス、ITサービスマネジメントを理解する	1 サービス	サービスを説明できる	1	
			2 ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメントを説明できる		
9	ITサービスマネジメント ITIL	ITILを理解する	1 ITILの理解	ITILを説明できる	1	
10	ストラテジシステム戦略	国家試験問題演習を通じて、システム戦略分野(情報システム戦略/業務プロセス)を理解する	1 情報システム戦略	情報システム戦略の正答率を高める	1	
			2 業務プロセス	業務プロセスの正答率を高める		
11	ストラテジシステム戦略/経営戦略マネジメント	国家試験問題演習を通じて、システム戦略分野(ソリューションビジネス/システム活用促進・評価)、経営戦略マネジメント(ビジネス戦略と目標・評価/経営管理システム)を理解する	1 ソリューションビジネス	ソリューションビジネスの正答率を高める	1	
			2 ビジネス戦略と目標・評価	ビジネス戦略と目標・評価の正答率を高める		
			3 経営管理システム	経営管理システムの正答率を高める		
12	ストラテジ経営戦略マネジメント/技術戦略マネジメント	国家試験問題演習を通じて、経営戦略マネジメント(経営戦略手法/マーケティング)、技術戦略マネジメント(技術開発戦略の立案)を理解する	1 経営戦略手法	経営戦略手法の正答率を高める	1	
			2 マーケティング	マーケティングの正答率を高める		
			3 技術開発戦略の立案	技術開発戦略の立案の正答率を高める		
13	ストラテジデジタルトランスフォーメーション	デジタルトランスフォーメーションを理解する	1 デジタイゼーション	デジタイゼーションを説明できる	1	
			2 デジタライゼーション	デジタライゼーションを説明できる		
			3 DX	DXを説明できる		
14	ストラテジマーケティング	マーケティングとは	1 マーケティングとは	マーケティングの定義を説明できる	1	
			2 マーケティング志向の遷移	マーケティング志向の遷移を理解できる		
			3 ニーズとウォンツ	ニーズとウォンツを理解できる		
15	振り返り・まとめ	第01～14回までの振り返り・まとめを行う	1 振り返り・まとめ	これまで習った内容についての理解度を測る	1	

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等